



臨時市長記者会見

令和4年2月10日



案件

- 1 令和4年いわき市議会2月定例会の提出案件について

提出議案件数

1 議案 50件

- (1) 条例 6件(改正6件)
- (2) 予算 30件(補正10件、当初20件)
- (3) その他 11件
- (4) 人事 3件(追加提案予定)

2 報告 2件

3 諮問 1件(追加提案予定)



令和4年度 当初予算（案）のポイント



いわき市 財政部



令和4年度当初予算(案)の概要

予算規模

一般会計	1,431億6,014万8千円 〔対前年度：+30億9,745万9千円、+2.2%〕
特別会計	985億 19万6千円 〔対前年度：+19億6,728万7千円、+2.0%〕
企業会計	663億2,307万3千円 〔対前年度：+42億 103万1千円、+6.8%〕
合計	3,079億8,341万7千円 〔対前年度：+92億6,577万7千円、+3.1%〕

1

令和4年度当初予算(案)の特徴

予算編成の基本的な考え方

すべてのベースは「人づくり」、各分野を支える人の力を伸ばせば、無限大の力が発揮できる

いわき市を「人づくり日本一」のまちに

若者から高齢者まで、あらゆる世代が、いわきに魅力を感じ、いわきを誇りに思うまちの実現

<中長期の課題への対応>

5つの柱に沿った取組みの推進

- ①まちの魅力を高めます！
- ②命を守ります！
- ③暮らしを守ります！
- ④地域を元気にします！
- ⑤未来を先取りします！

<喫緊の課題への対応>

新型コロナウイルス感染症への対応

- ①確かなブレーキ
➢感染対策の徹底
- ②ゆるやかなアクセル
➢経済対策の実施

両輪で展開

人を育み、まちを育む ~「人づくり日本一」を目指して~

2

予算編成の背景

本市の財政状況等

【本市の中長期的な財政状況】

- 歳入面では、市税等の一般財源については、人口の減少に伴い逡減していくことが見込まれる
- 歳出面では、社会保障関係経費が増加するほか、公共施設等の老朽化対策等に多額の財政需要が見込まれる

【令和4年度の市税収入等】

- 市税は、経済が新型コロナウイルス感染症の影響から回復基調にあるものと見込まれることから、増収となる見込み
- 一方、普通交付税と臨時財政対策債の合計額は、市税の増等に伴い大幅に減少する見込み

【「人づくり日本一」実現に向けた財源確保策】

- 新型コロナウイルス感染症対策に対し、約12.7億円の地方創生臨時交付金を最大限活用
- 防災・減災の取組みに対し、元利償還金の7割が地方交付税措置される有利な地方債を最大限活用
- 公共施設等の老朽化対策に対し、公共施設整備基金を5億円取り崩して対応
- 上記の対策を講じてもなお、不足する一般財源について、財政調整基金を約37.6億円取り崩して対応

3

一般会計当初予算(案)のポイント

中長期の課題への対応（5つの柱に沿った取組みの推進）

133億9,535万4千円〔対前年度：+ 9億2,431万6千円、+ 7.4%〕

新型コロナウイルス感染症への対応

45億7,487万5千円〔対前年度：+22億4,591万7千円、+96.4%〕

「確かなブレーキ」 「ゆるやかなアクセル」

※一部、事業費の重複があります。

4

中長期の課題への対応

① まちの魅力を高めます！

▶ 教育環境の充実、雇用確保・若者流出抑制、スポーツを軸に地域魅力を創出

予算規模 48億3,331万円 [対前年度: +1,713万2千円、+0.4%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

教育環境の充実(学力日本一を目指す環境整備、特別支援教育の充実、最先端のICT環境、志PJ)

◆次世代の教育情報化推進事業(学校ICT環境の充実)	12億8,575万4千円	P3
◆支援員設置事業(特別支援学級の学習活動の支援)	2億1,602万4千円	P4
◆教育指導事務費(学校教育専門員、学力向上アドバイザーの配置等)	5,139万4千円	P4

生まれ変わるいわき駅周辺整備

◆いわき駅並木通り地区市街地再開発事業	10億2,439万7千円	P5
---------------------	--------------	----

ハイレベルなスポーツ大会への参加の支援

◆スポーツ振興基金補助金 (競技スポーツ団体等の全国・東北大会出場の費用への助成等)	800万円	P4
---	-------	----

戦略的な観光施策の展開

◆いわき観光まちづくりビューロー負担金	6,849万5千円	P4
---------------------	-----------	----

5

中長期の課題への対応

② 命を守ります！

▶ 「逃げ遅れゼロ・災害死ゼロ」の実現に向けた防災・減災対策、医師不足への対応

予算規模 41億3,070万4千円

[対前年度: +1億3,740万2千円、+3.4%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

危機管理モデル都市の実現

◆流域治水プロジェクト・緊急重点河川改良事業	7億8,700万円	P6
◆安全みちまちプロテクト事業(道路法面の安全対策)	2億円	P5
◆避難行動要支援者避難支援事業	3,700万2千円	P7
◆防災対策推進費(各種訓練、防災教育等)	2,917万7千円	P7
◆自主防災組織強化支援事業(防災士の養成等)	7,158千円	P7

医師不足の解消、中高生からの医療人材育成

◆地域医療確保推進事業	1,864万9千円	P7
◆次世代医療人育成事業(中高生向けの地域医療現場体験会)	246万円	P6

6

中長期の課題への対応

③ 暮らしを守ります！

▶ 複合的・包括的な福祉サービス、「いわきネウボラ」の支援体制充実、子育て世帯の負担軽減

予算規模 30億6,884万8千円

[対前年度: +2億1,548万2千円、+7.6%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

子育て世帯への負担軽減

◆子どもインフルエンザ予防接種助成事業	1億 259万5千円	P8
---------------------	------------	----

「いわきネウボラ」の支援体制充実

◆母子保健コンシェルジュサービス事業	3,659万5千円	P9
◆子育てコンシェルジュサービス事業	2,270万2千円	P9
◆新生児聴覚検査支援事業	1,548万5千円	P9

広報戦略の強化

◆電子広報推進事業（誰もが利用しやすいホームページへの対応等）	1,302万2千円	P8
---------------------------------	-----------	----

7

中長期の課題への対応

④ 地域を元気にします！

▶ 農林水産業の振興、中山間地域の振興、市街地の再生整備

予算規模 9億 785万8千円

[対前年度: +2億 815万3千円、+29.7%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

農林水産業の担い手開拓、ブランド化

◆農業生産振興ブランド戦略プラン推進事業費補助金	5,600万円	P10
◆森林経営管理事業（林業経営の効率化と森林管理の適正化を促進）	5,381万2千円	P11
◆福島大学食農学類との連携推進事業	33万3千円	P10
◆農福連携推進事業（農福連携の周知・啓発及び需要の掘り起こし）	19万7千円	P11

中山間地域のにぎわいづくり

◆地域おこし協力隊活動事業（遠野、小川、三和、田人、川前）	4,526万6千円	P11
◆中山間地域の課題解決に向けた取組方針策定事業	118万1千円	P10

市街地の再生整備

◆市街地再生整備推進事業（常磐地区）	1億6,041万1千円	P10
--------------------	-------------	-----

8

中長期の課題への対応

⑤ 未来を先取りします！

▶ グリーン(脱炭素)社会の構築、Society5.0の推進

予算規模 4億5,463万4千円

[対前年度: +3億4,614万7千円、+319.1%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

行政DXによるサービスの利便性の向上、行政の効率化

◆行政DX推進事業(庁内のデジタルトランスフォーメーションを推進)	2億5,907万6千円	P11
◆次世代交通システムによる交通イノベーション推進事業 (いわき版行政MaaS〔お出かけ市役所〕等)	2,882万5千円	P12

カーボンニュートラルの実現に向けた取組み

◆再生可能エネルギー活用まちづくり推進事業	1,879万6千円	P13
◆ゼロカーボンドライブ等導入促進事業	929万2千円	P12
◆バッテリーバレー推進事業	841万4千円	P13

Society5.0の推進

◆Society5.0推進事業(地域のDX等を推進)	1,683万3千円	P12
----------------------------	-----------	-----

9

新型コロナウイルス感染症への対応

① 確かなブレーキ

▶ 感染症対策の徹底

予算規模 27億2,849万8千円

[対前年度: +19億5,670万6千円、+253.5%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

新型コロナウイルス感染症予防対策費(PCR検査等)	11億7,016万6千円	P14
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	6億9,243万1千円	P14
新型コロナウイルスワクチン接種対策費 (ワクチン接種費のほか、接種会場の運営等)	4億1,729万円	P14
新型コロナウイルス感染症医療費 (入院に係る自己負担を公費で負担)	2億5,407万8千円	P14
学校施設感染症対策支援事業(衛生用品等の購入)	5,476万8千円	P14

10

新型コロナウイルス感染症への対応

② ゆるやかなアクセル

▶ 経済対策の実行

予算規模 18億4,637万7千円

[対前年度: +2億8,921万1千円、+18.6%]

《主な事業》

※事業費の右に記載のページ数は別添「一般会計当初予算(案)の概要・資料集」の掲載ページ

市新型コロナ対策特別資金利子補給補助金	1億3,744万8千円	P16
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	3,802万5千円	P15
新型コロナウイルス感染症対策水稲転作緊急支援事業費補助金	3,483万5千円	P15
業態転換等支援補助金	1,250万円	P16
店舗等新規出店支援事業費補助金	1,207万5千円	P16

11

特別会計当初予算(案)のポイント

特別会計

985億 19万6千円

[対前年度: +19億6,728万7千円、+2.0%]

(主な予算内容)

国民健康保険事業特別会計 309億1,262万1千円

[対前年度: +3億2,260万3千円、+1.1%]

- 一人あたりの医療費の増等に伴う保険給付費の増などによるもの

介護保険事業特別会計 325億9,707万8千円

[対前年度: +3億 96万3千円、+0.9%]

- 居宅介護サービス給付費の増等に伴う保険給付費の増などによるもの

後期高齢者医療特別会計

43億6,421万5千円

[対前年度: +2億2,774万8千円、+5.5%]

- 保険料の増に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増などによるもの

競輪事業特別会計 285億7,982万6千円

[対前年度: +17億1,877万9千円、+6.4%]

- 特別競輪(日本選手権)の開催に係る経費の増などによるもの

12

企業会計当初予算(案)のポイント

企業会計

663億2,307万3千円

〔対前年度：+42億 103万1千円、+6.8%〕

(主な予算内容)

水道事業会計 184億4,295万6千円

〔対前年度：△2,246万5千円、△0.1%〕

- 老朽管更新事業費の減などによるもの

病院事業会計 280億 999万円

〔対前年度：+23億3,487万9千円、+9.1%〕

- 病院情報システムの更新に伴う建設改良費の増などによるもの

下水道事業会計 192億2,278万4千円

〔対前年度：+18億9,009万円、+10.9%〕

- 下水道汚泥等利活用事業に係る処理場建設費の増などによるもの